

# 万博記念公園 将来ビジョン 《概要》



## ビジョンの構成

### 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

第1章 万博記念公園の経過と現状

第2章 社会経済情勢の変化等と万博記念公園

第3章 「緑に包まれた文化公園」の今日的意義

### 第2編 万博記念公園の将来ビジョン

万博記念公園の目指すべき方向

自然環境の保全

生き生きとした人間社会の構築

日本万国博覧会の遺産の継承

### 第3編 将来ビジョンの施策

第1章 将来ビジョンの実現に向けた具体的な取組

第2章 自然環境の保全への取組

第3章 生き生きとした人間社会の構築への取組

第4章 日本万国博覧会の遺産の継承への取組

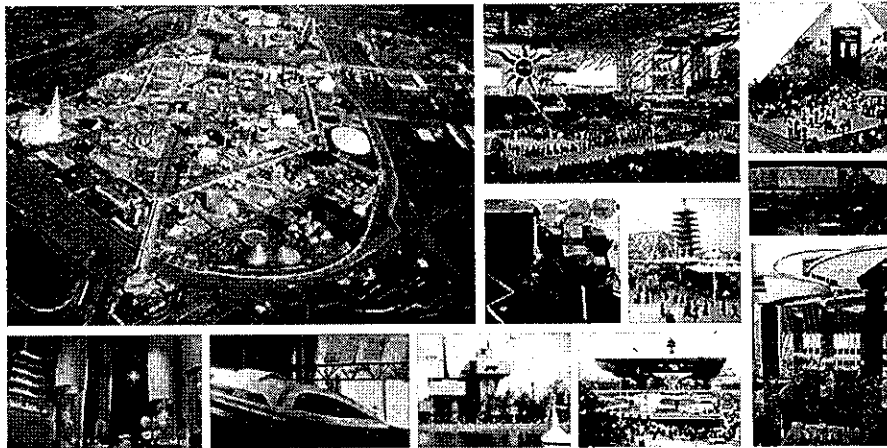
### 第4編 将来ビジョンの具体化に向けて

# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

## 第1章 万博記念公園の経過と現状

### 日本万国博覧会の開催

- ・日本万国博覧会は“人類の進歩と調和”をテーマとして昭和45年に開催され、延べ入場者数約6,400万人という万国博覧会史上最高の集客を果たし、国内外に強烈な印象を与え、成功裏に終了

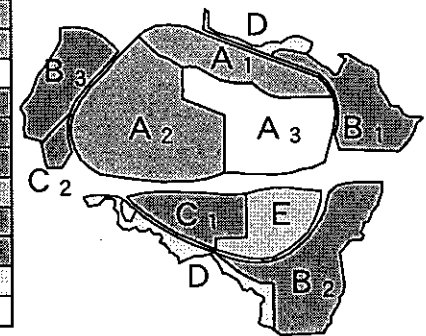


### 万博記念公園基本計画の策定

- ・昭和47年“緑に包まれた文化公園”のマスタープランとなる「万博記念公園基本計画」を策定

- 創成期：跡地から公園への転換(最初の8年間)
- 育成期：緑に包まれた万博記念公園の完成(次の17年間)
- 熟成期：万博記念公園の充実(2000年以降)

土地利用区分		面積	内訳	
自然文化園地区 130 ha	自然園地区	88 ha	A <sub>1</sub>	26 ha
	文化園地区	42 ha	A <sub>2</sub>	62 ha
スポーツレジャー地区 91 ha	スポーツ地区	70 ha	B <sub>1</sub>	24 ha
			B <sub>2</sub>	32 ha
	レジャー地区	21 ha	E	21 ha
管理サービス地区 43 ha	管理サービス地区	25 ha	C <sub>1</sub>	19 ha
			C <sub>2</sub>	6 ha
	保存緑地	18 ha	D	18 ha
合計		264 ha		



### 万博記念協会及び万博記念機構の設立

- ・博覧会終了後、跡地利用懇談会より、“緑に包まれた文化公園”として利用すべき旨が示された。
- ・これに基づき、昭和46年9月1日に日本万国博覧会記念協会が設立され、平成15年10月1日に独立行政法人日本万国博覧会記念機構へと移行

### 万博記念公園整備事業の実施

- ・基本計画に基づき、3次にわたり整備計画を策定し、公園の整備を実施

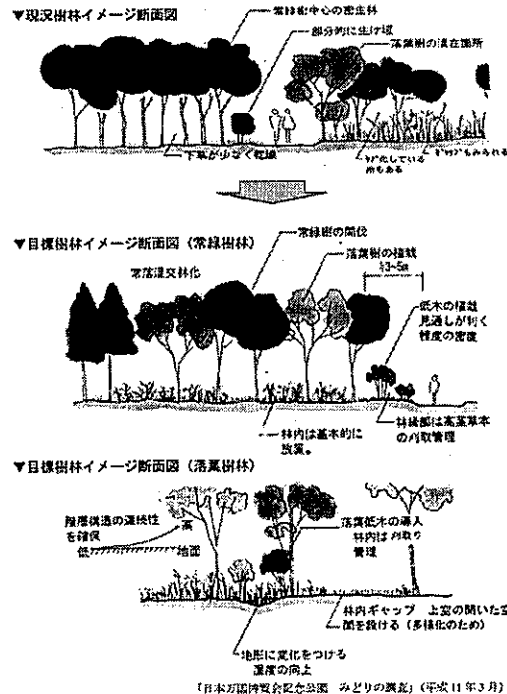
- 第1次：「緑に包まれた文化公園」の基盤整備
- 第2次：新たな文化施設等の誘致等
- 第3次：来園者増加促進、公園活性化の方向性等

# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

## 第1章 万博記念公園の経過と現状

### 樹林地の現状

- 外縁部から中心部に向けて、密生林・疎生林・散開林という3つの樹林構成の中に多様な樹種の樹木が大量に植栽された。
- 当初計画した緑の量としての森づくりは実現できたが、一部の樹木以外の樹高成長は緩慢、高木層のみの単相林、中木層・低木層・草本層が消滅した状態、その結果、生物多様性に欠けることなど、質においては様々な問題を抱えている。



### 園内施設とイベント等の現状

- 人間と自然が触れあうことができる優れた自然環境を実現し、その自然の中で市民が積極的・能動的に参加し、体験することができる芸術、学術及びスポーツ・レクリエーション等の文化的活動の場、様々なプログラムを提供してきた。

### 来園者の動向

- 近隣エリアからの利用が多い。
- 年間来園回数は2~4回が最も多く、リピーターが多い。
- 花や樹木の観賞を来園目的とする来園者が多く、近年は自然観賞やイベント参加などを目的として来園する人が増加。

### 財政状況

- 事業運営は、国から一切の財政支援を受けない独立採算を前提としている。
- 安定的な財源の確保のため、来園者等の増加に向けた努力、費用対効果を踏まえた既存事業の推進、新たな事業への取組、利用度の低い土地の貸付等資産の有効活用、基金事業との連携を密にした事業展開に加え、引き続き経費の削減等に取り組むことが重要。

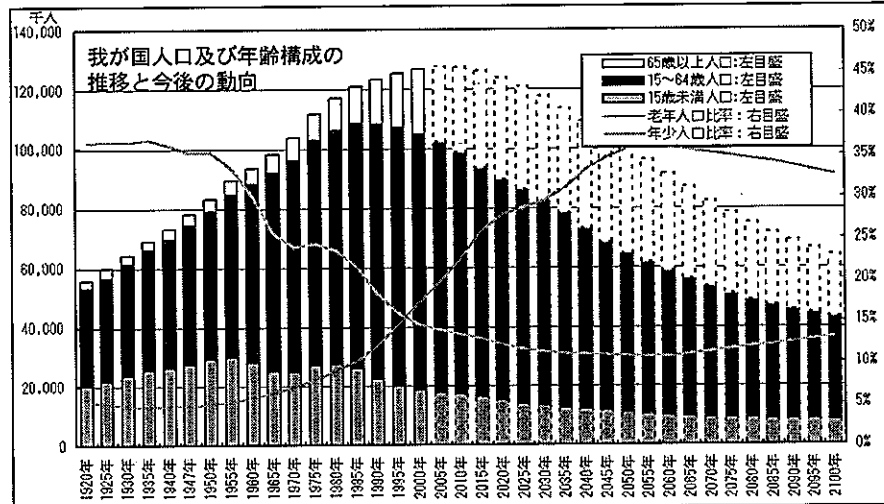
### インフラ・施設整備と施設管理運営の現状

- 博覧会当時のインフラや諸施設の多くを随時改修整備して活用してきた。
- 今後、経年による老朽化に対処するため、大規模な補修・改修が必要とされる時期にきている。

# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

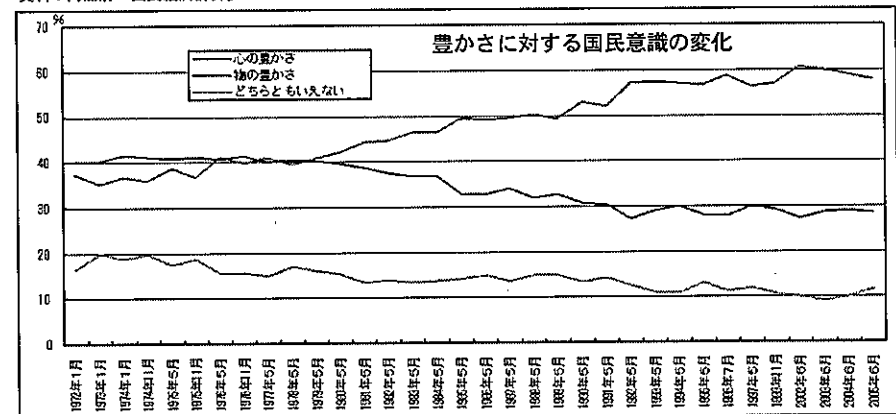
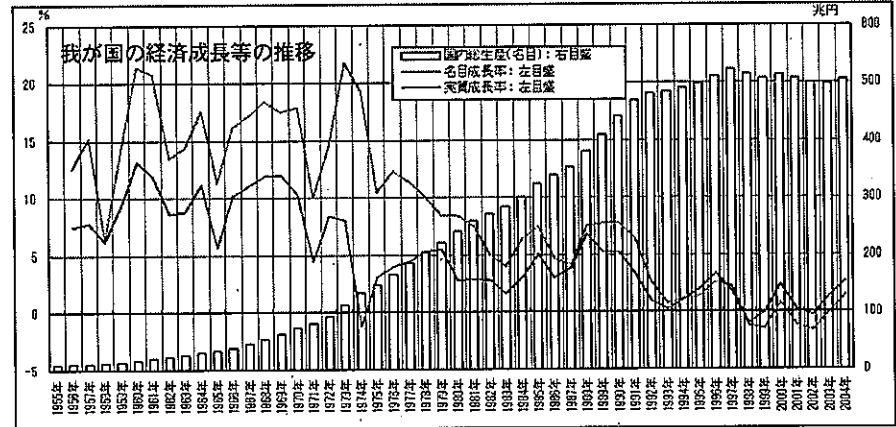
## 第2章 社会経済情勢の変化等と万博記念公園

### 人口減少社会と少子高齢化への対応



- ・ 今後少子高齢化社会や人口減少社会の到来が確実視される中において、当公園においては、以下の役割が求められる。
- ・ 子どもの健全育成に資する場とプログラムの提供
- ・ 高齢者を含めて全ての人々に生きがいや癒し、健康づくりなどに貢献する場とプログラムの提供
- ・ 森づくりをはじめとする都市緑化技術情報等の提供

### 経済成長の鈍化と国民意識の変化への対応

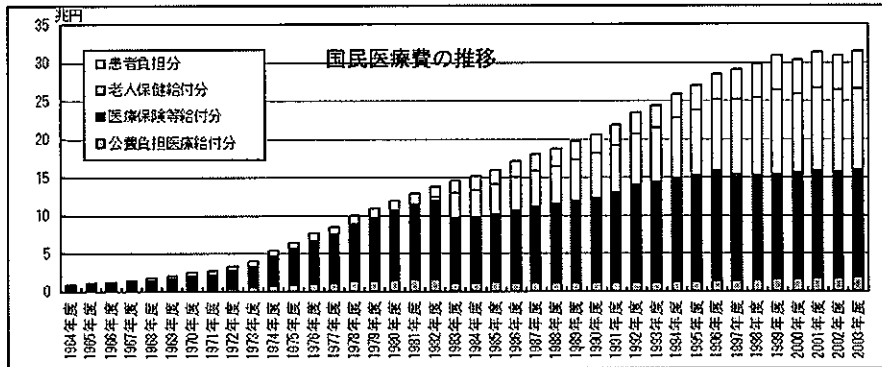
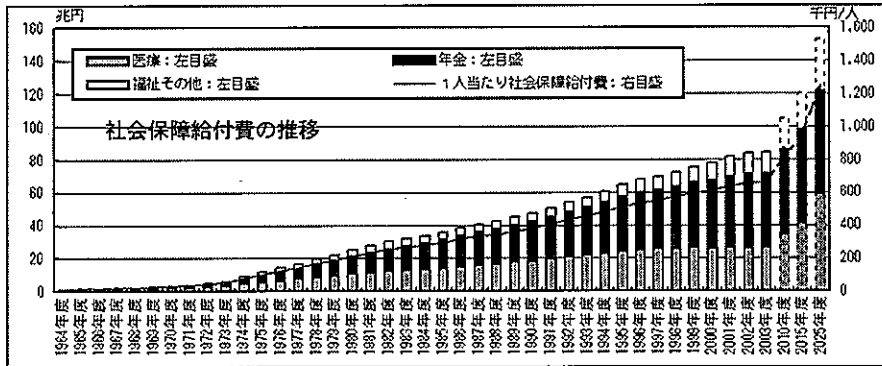


- ・ 経済成長が鈍化するなかで、当公園においては、心の豊かさを求める国民意識を反映して、精神的充足感が得られる個性的な公園づくりを追求していくため、利用者ニーズを把握し、ハード・ソフト両面にわたって、きめ細かなサービスを提供していくことが必要。

# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

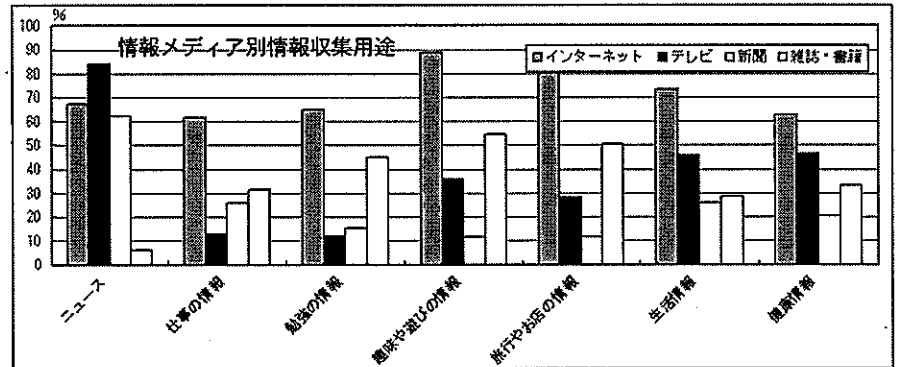
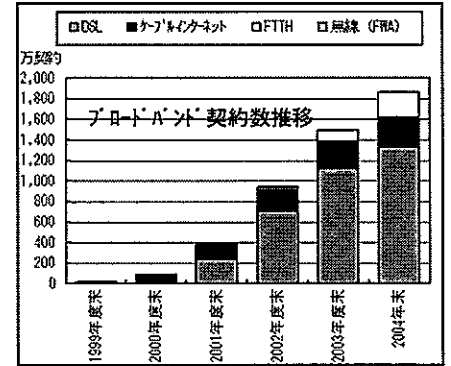
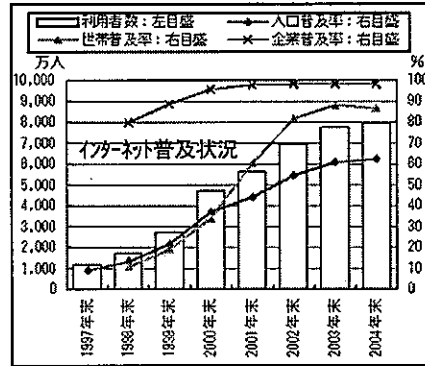
## 第2章 社会経済情勢の変化等と万博記念公園

### 社会保障給付費の増大への対応



・超高齢化社会への移行に伴い増加が予測される社会保障関係費、とりわけ国民医療費の適正化に寄与するため、当公園においては、都市近郊にある緑豊かな自然環境を有する大規模公園という特性を活かし、生活習慣病対策や健康増進に向け、次世代型統合医療研究と連携したモデル的な取組を行なうことが求められている。

### IT技術の普及への対応

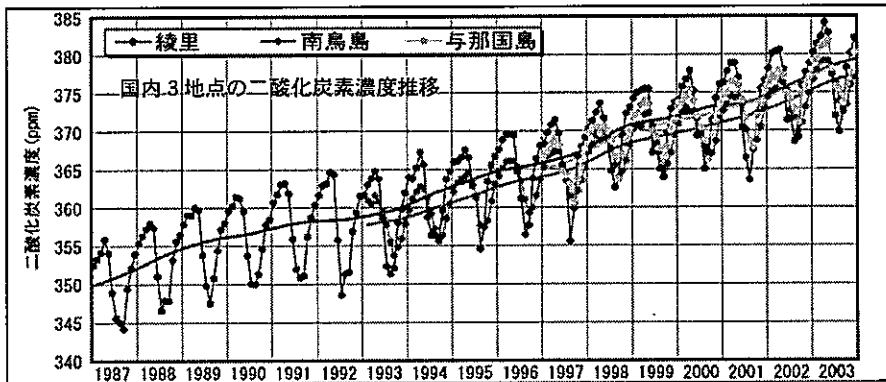


・IT技術が飛躍的に進展・普及する中で、当公園においては、園内サービスや情報提供、広報活動などさまざまな場面において最先端のIT(ICT)技術を導入することにより、園内サービスの向上に努めていくことが求められる。

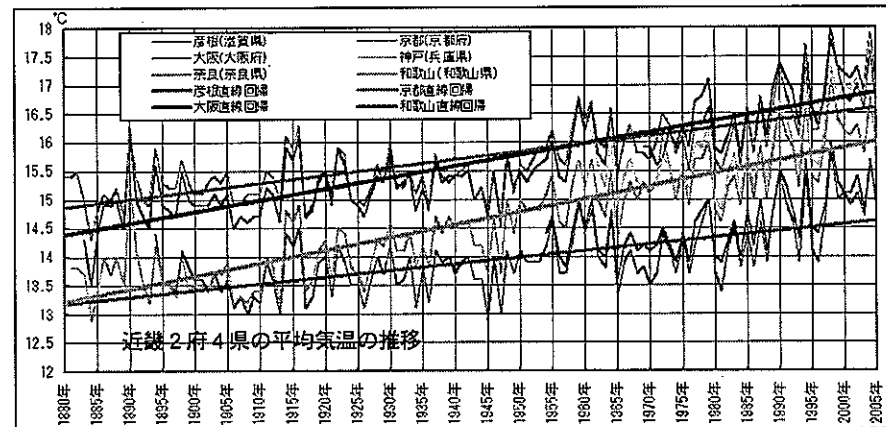
# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

## 第2章 社会経済情勢の変化等と万博記念公園

### 京阪神大都市圏における地球環境問題への対応



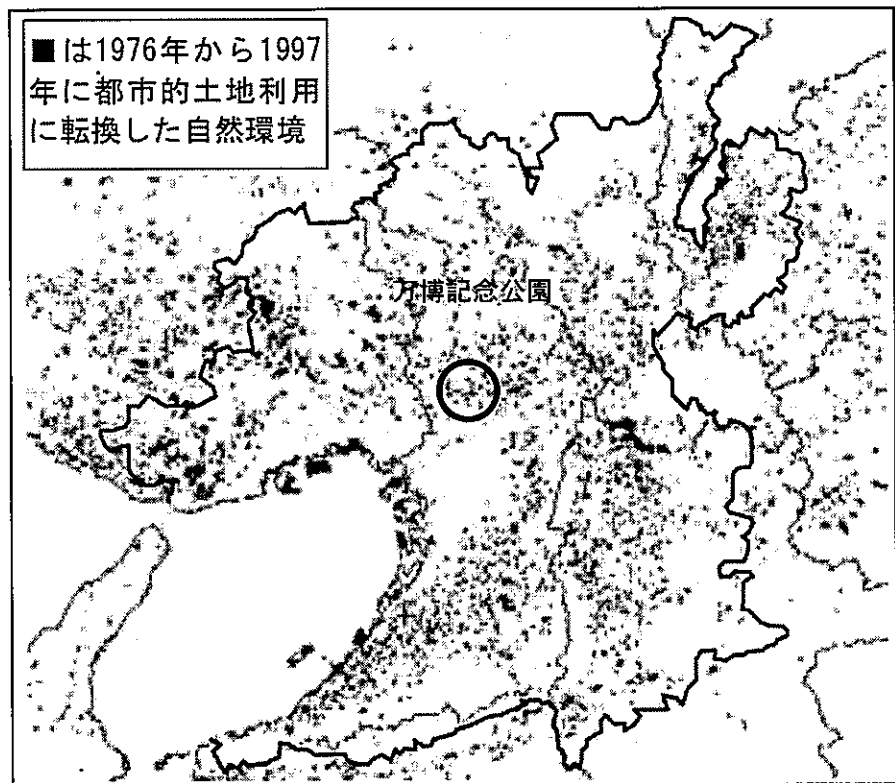
資料：気象庁「異常気象レポート2005」



資料：気象庁資料

・悪化する都市の環境改善に取り組むため、当公園においては、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和に寄与するだけでなく、公園の管理運営業務全般にわたって環境に配慮した行動を徹底するとともに、環境技術開発等にも積極的に取り組み、地球環境問題に積極的に貢献していくことが求められる。

### 周辺環境等の変化への対応



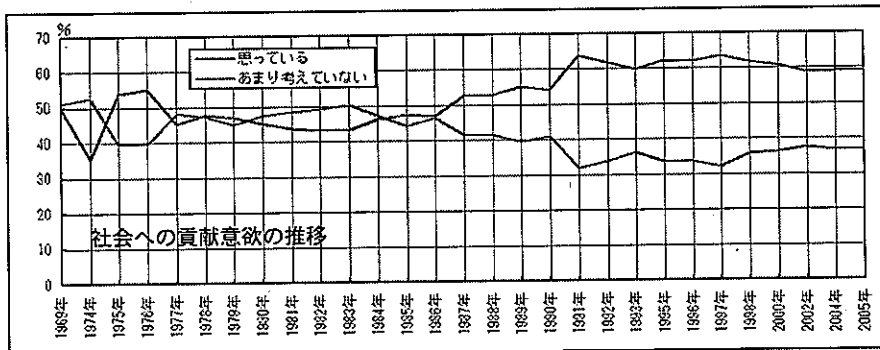
資料：国土交通省「近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議」資料

・立地特性に基づく周辺環境等の変化の趨勢を踏まえ、当公園においては、国家レベルの自然環境再生・生物多様性確保の施策に対応した、都市と自然との良好な関係を提示するモデル的な取組を行っていくことが求められる。

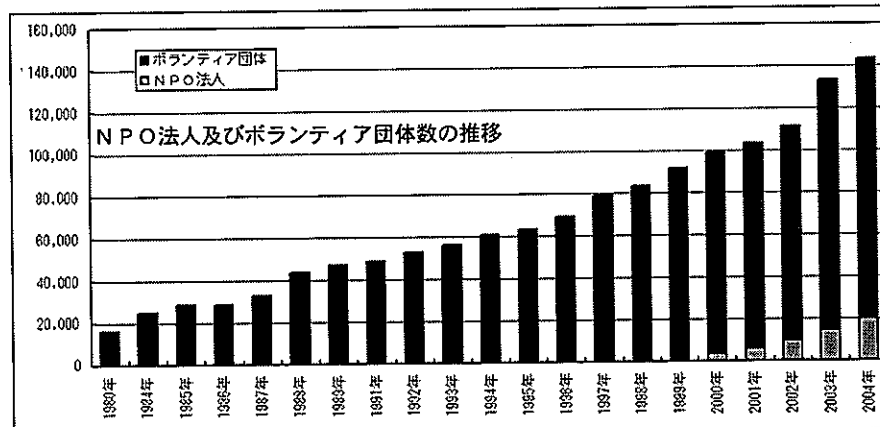
# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

## 第2章 社会経済情勢の変化等と万博記念公園

### 地域社会の変化への対応



資料：内閣府「社会意識に関する世論調査」



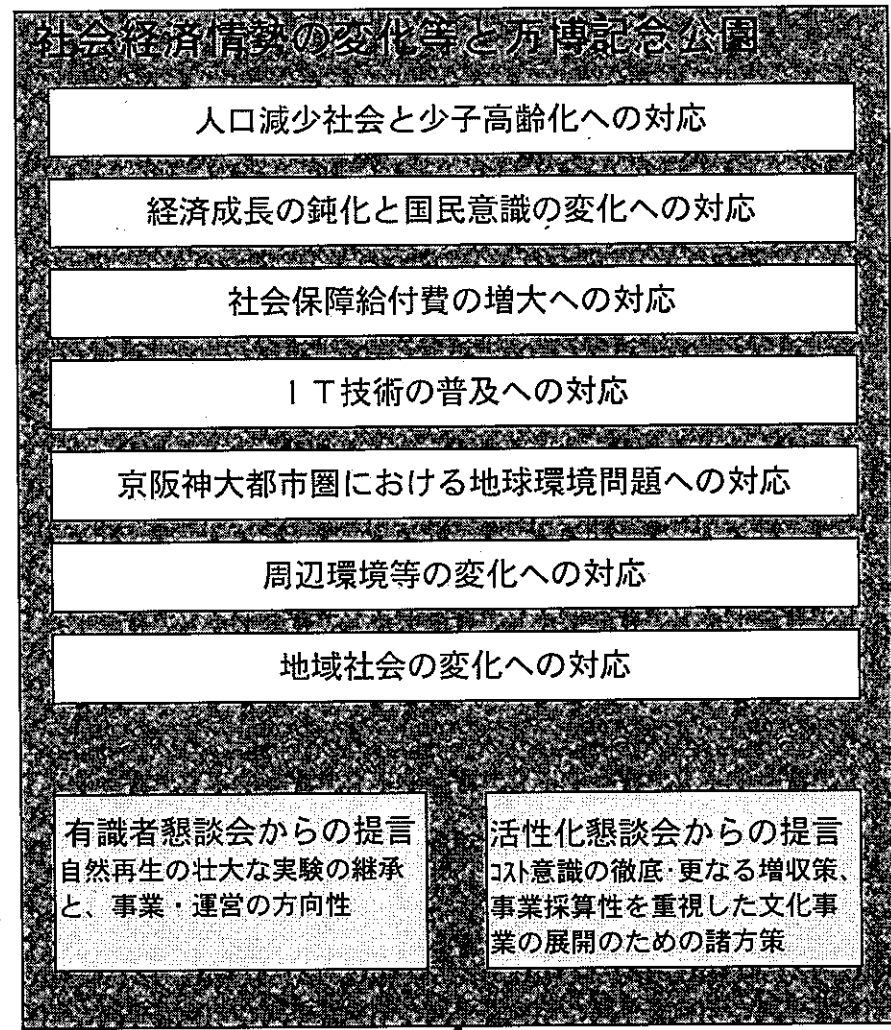
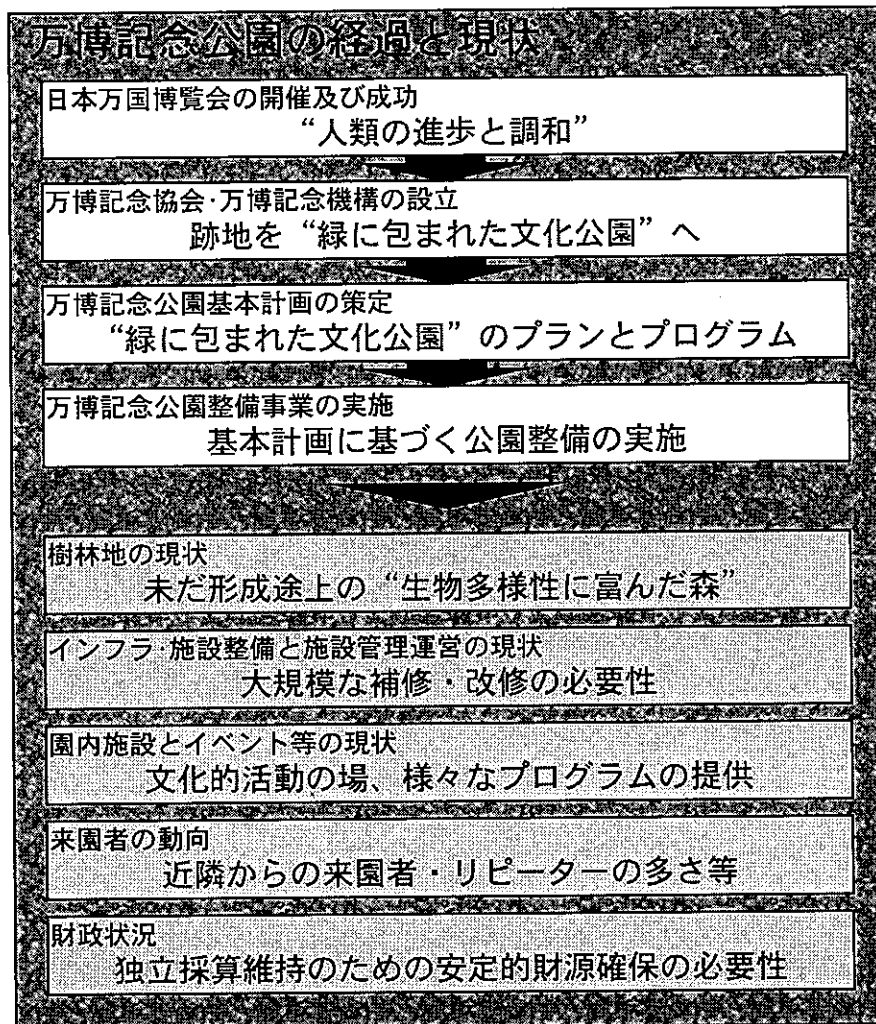
資料：NPO法人数は内閣府資料  
ボランティア団体数は全国社会福祉協議会全国ボランティア活動振興センター「ボランティア活動年報(2004年)」

- ・国民の地域社会への貢献意欲の高まりに対応していくため、当公園においては、公園運営への参加の場を提供し、国民の地域活動の参画拠点としての役割を果たしていくことが求められる。



# 第1編 これからの万博記念公園に求められる役割

## 第3章 「緑に包まれた文化公園」の今日的意義



生物多様性に富んだ自立した森を復元する実験の場

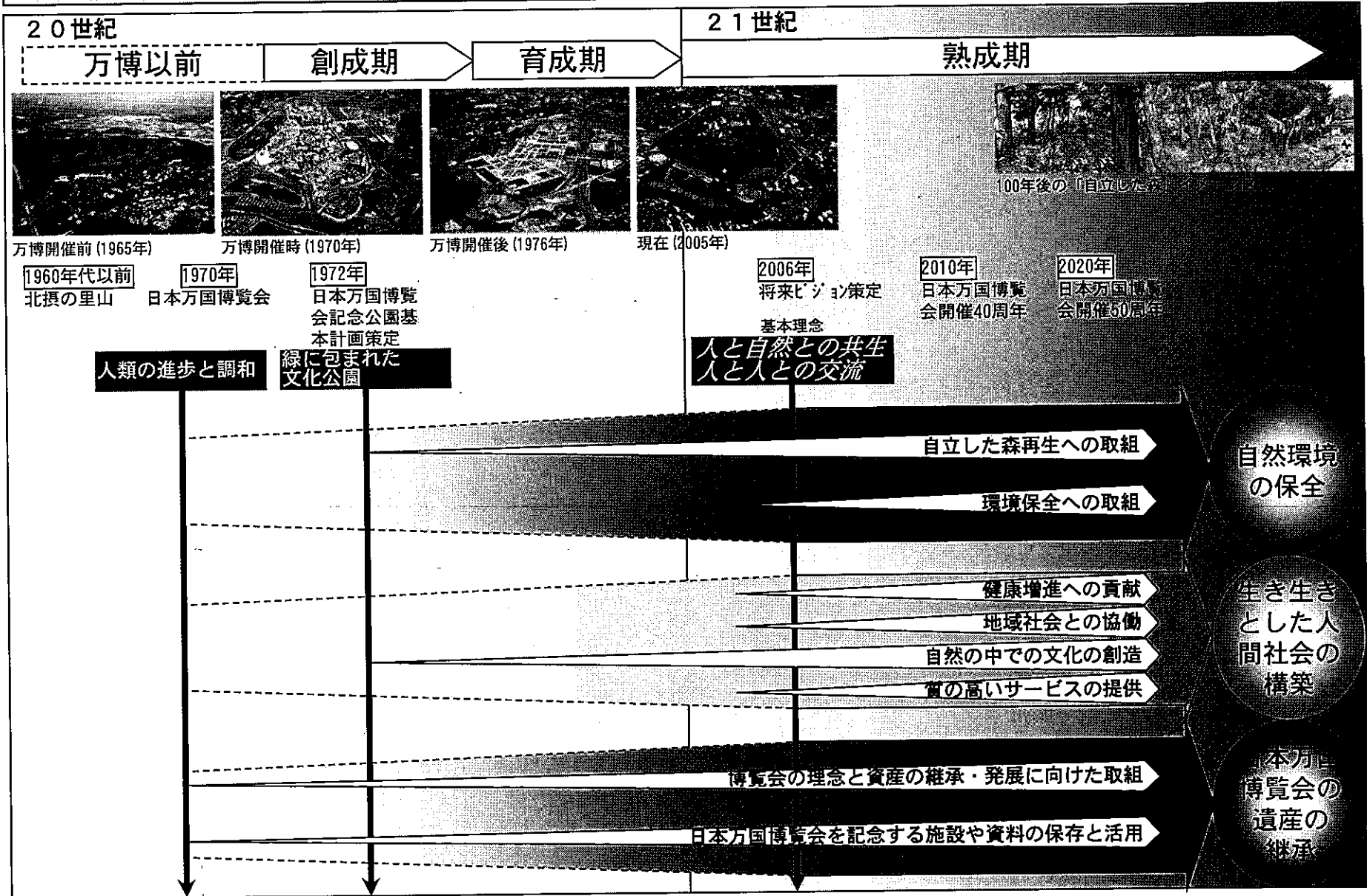
緑豊かな自然環境の中で人々がふれあえる文化の場

日本万国博覧会の遺産の継承

# 第2編 万博記念公園の将来ビジョン

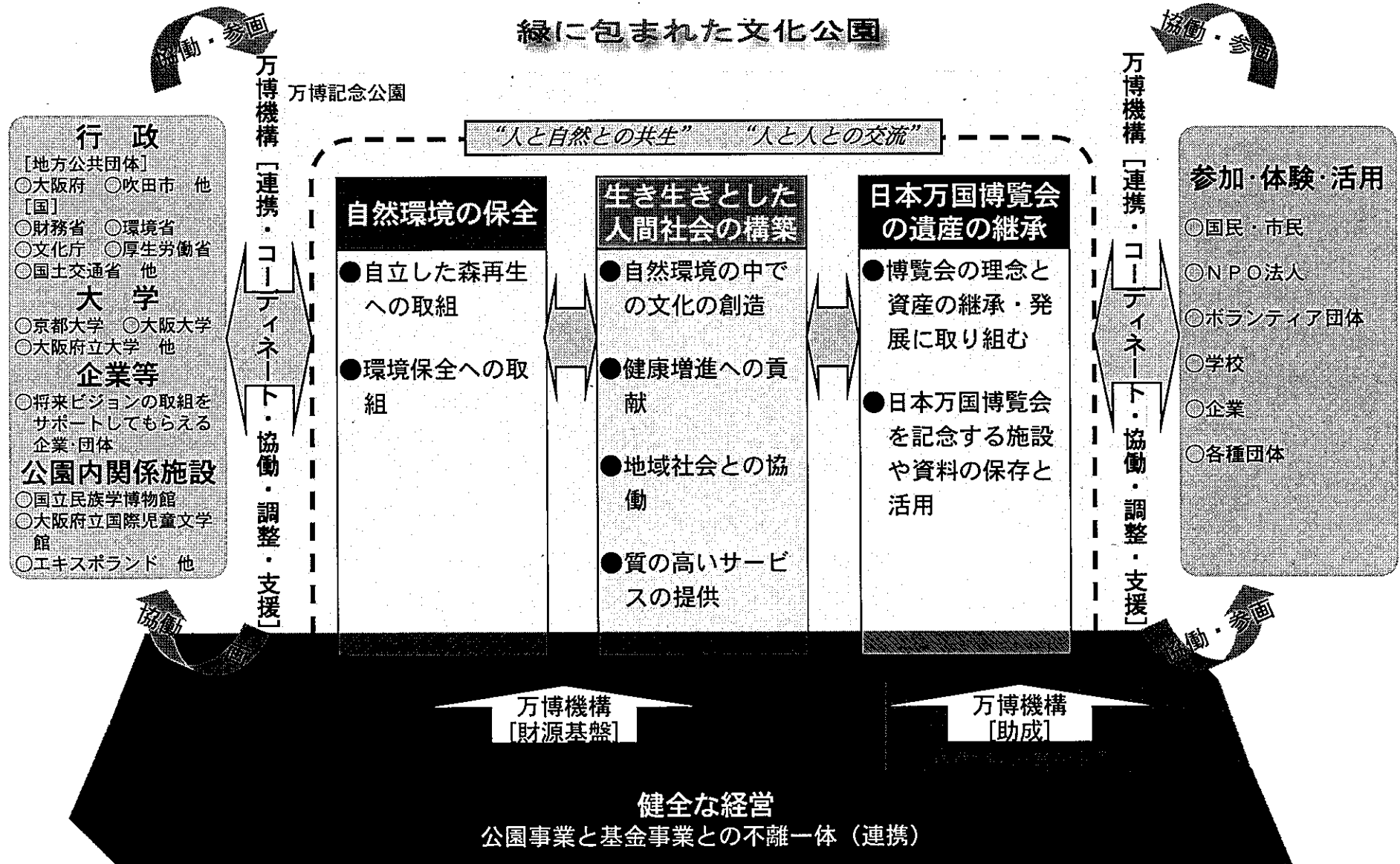
これからの万博記念公園の基本理念

「人類の進歩と調和」という普遍的な博覧会テーマを受け継ぐ「緑に包まれた文化公園」として、今後、「人と自然との共生」、「人と人との交流」を基本理念として再設定する。



# 第3編 将来ビジョンの施策

## 第1章 将来ビジョンの実現に向けた具体的な取組



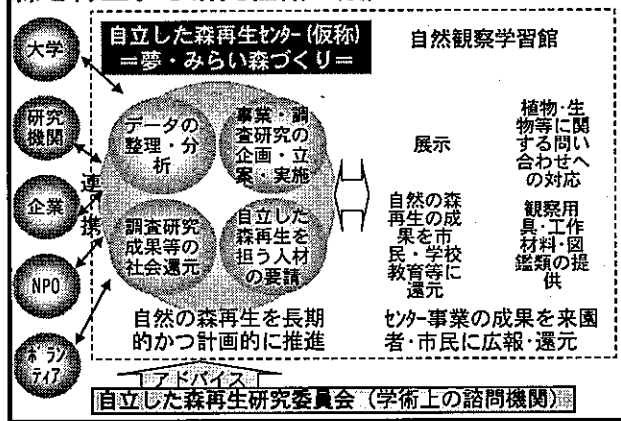
自立した森再生への取組

**生物の多様性を求めた森づくり**  
 ○階層構造を持ち、多様な植物種で構成され、多くの生物が生息する森  
 ○植生環境基盤の特性に応じた生態系の質を高める  
 ○異種異齢林、葉層・種・生活型多様性に富む森づくり

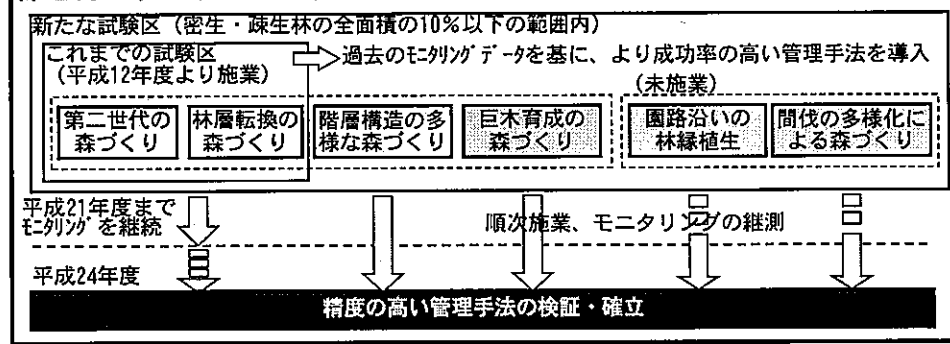


第二世代の森づくり区域	巨木育成の森づくり区域
林層転換の森づくり区域	園路沿いの林縁植生区域
階層構造の多様な森づくり区域	間伐の多様化による森づくり区域

森を再生する研究組織の設置



森を再生するうえでの管理手法の確立

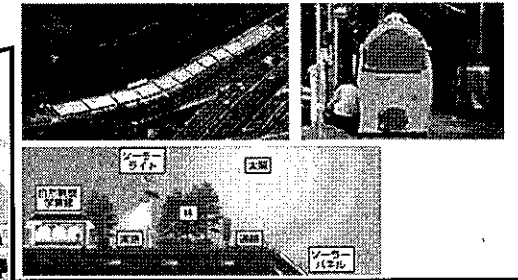


北摂地域に棲息していた野生生物(希少生物を含む)の導入と保護

自然破壊やヒートアイランド現象の抑制に向けて地球環境問題に積極的に取り組む  
 ○万博記念公園におけるCO2削減効果及びヒートアイランド現象の抑制に関する調査

環境保全への取組

自然エネルギー開発・活用の実証実験の場を提供する環境技術開発のインキュベーター  
 ○太陽光発電、風力発電の積極的導入  
 ○B'イマシネキ-の活用(木質B'イマシネキ-エネルギーシステム)



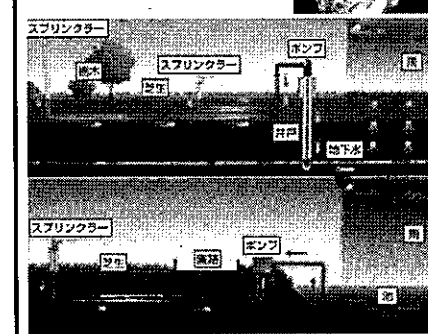
国内外へ広く情報発信・PR等を行い、成果を還元

万博記念公園の森が持つ社会的・環境的役割を再考し、それにふさわしい事業に取り組む  
 ○環境問題に関心のあるアーティスト等によるコンサート  
 ○貴重な自然環境を活用した環境教育のために定期的なイベント等を実施



循環型社会の構築への貢献

○リデュース・リユース・リサイクルの徹底  
 ○自然資源の有効活用



# 第3編 将来ビジョンの施策 第3章 生き生きとした人間社会の構築への取組

## 自然の中での文化の創造

**伝統的な文化の継承と新しい文化の創造への寄与**

- 基金事業と連携した活動の振興
- 庭園文化を広く知らしめるための事業展開



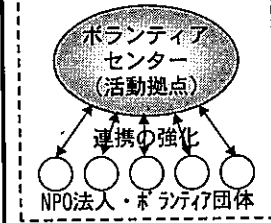
## 公園の文化性を高めるための取組



## 地域社会との協働

**NPO法人等と連携強化のための体制整備**

公園サポーター体制

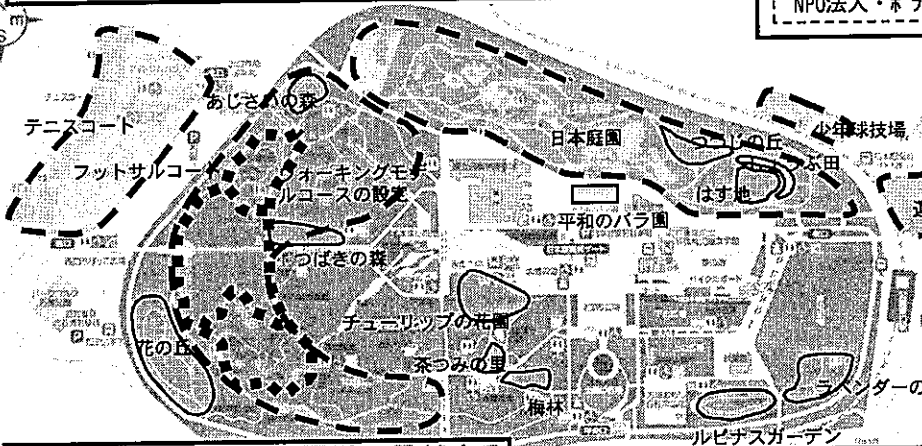


- ・花壇花園創出管理
- ・草花管理
- ・万博公園循環市民の森づくり
- ・竹林維持
- ・公園内木質材の有効活用システム実証実験共同実施
- ・足湯設置運営管理

現在実施中の活動

## 農・林業体験を通じた文化の継承・農業への貢献

- 都市の自然環境保全と日本の伝統文化の継承
- 農業の担い手の育成
- 農家や農に関わるNPO団体等との連携

## 公園運営にあたって来園者、地域住民、NPO法人などの参画を一層促進し、協働型社会に貢献




## 園芸文化の醸成と集客効果の大きい花の名所づくりに取り組む

- バイオテクノロジーによる新品種の実証栽培
- 地域住民や学校等による園芸体験



## 生活習慣病対策や予防医学に貢献するため、高度医療機関との連携による健康増進プログラムの展開や施設整備

- 森林セラピーなどによる健康増進や体力強化プログラムの作成
- リハビリや予防医学に貢献する場の提供や施設整備



## 公園のIT化に取り組む

- 即時性を持ったシステムづくり
- パノラのテレビ中継や双方向デジタル放送等



## 災害時における支援

- 環境保全によって発生するエネルギーの有効利用
- NPO法人、ボランティア団体との連携・協働



## 健康増進への貢献

**健康増進やレクリエーション活動づくり**

- 健康増進ゾーンの設置
- 次世代型健康機器開発に向けたイキベーター



## 健康増進のためのスポーツ施設の充実

- 高齢者や障害者等を含め多様な層が参加できる施設の充実



## すべての人に優しい公園づくりに取り組む

- ハード、ソフト両面によるバリアフリー化の推進




## 子どもの健全育成を支援する施設の誘致に取り組む



## 国民のニーズを反映した公園運営、施設整備に取り組む

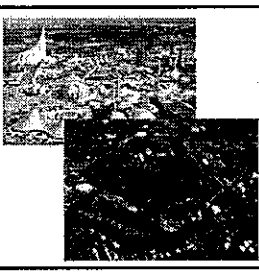
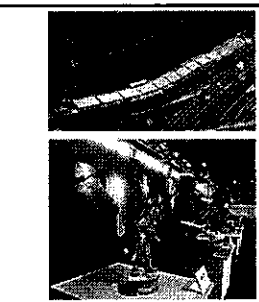
- イベントの実施
- メディアと連携した広報展開
- 博覧会資料の有効活用



公園事業と基金事業は不離一体のものとして博覧会の理念と資産の継承・発展に取り組む

基金事業

- ・ 文化的イベント  
・ 環境事業  
・ 日本文化の発展  
・ 国際的な情報交換の場を提供する国際会議
- ・ 自然エネルギーの開発・活用  
・ 日本万国博覧会の遺産（日本庭園、太陽の塔、鉄鋼館、資料）の修復・維持管理等
- ・ 博覧会成功とその意義を後世に伝承  
・ 公園におけるこれまでの取組と現状、今後の事業展開等
- 日本庭園  
・ 各時代の特徴を生かした伝統的技術による維持管理  
・ 各国の管理者を招いた日本庭園管理技術者の養成



↑ 連携・協働  
研究機関

万博記念公園の先進的な取組を国内外に広く情報発信

日本万国博覧会を記念する施設や資料の保存と活用に取り組む

- インターネット上でのシステム構築
- 博覧会参加各国から寄贈された展示品や博覧会関連資料などの公開
- 資料の長期保存が可能な施設の確保及び公開
- 太陽の塔、鉄鋼館、日本庭園
  - ・ 博覧会の象徴的な遺産、万博記念公園の存在感を国内外に情報発信する装置として適正な管理のもと後世に継承
  - ・ 太陽の塔は平成22年度（2010年）の40周年記念事業として外装等の改修を実施



■ 園内の主な博覧会の遺産

日本庭園 平和のバラ園 日本民芸館 夢の池周辺の彫刻

大屋根の一部

太陽の塔

平和の鐘

万博記念館

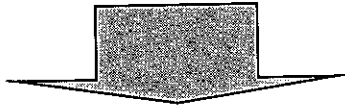
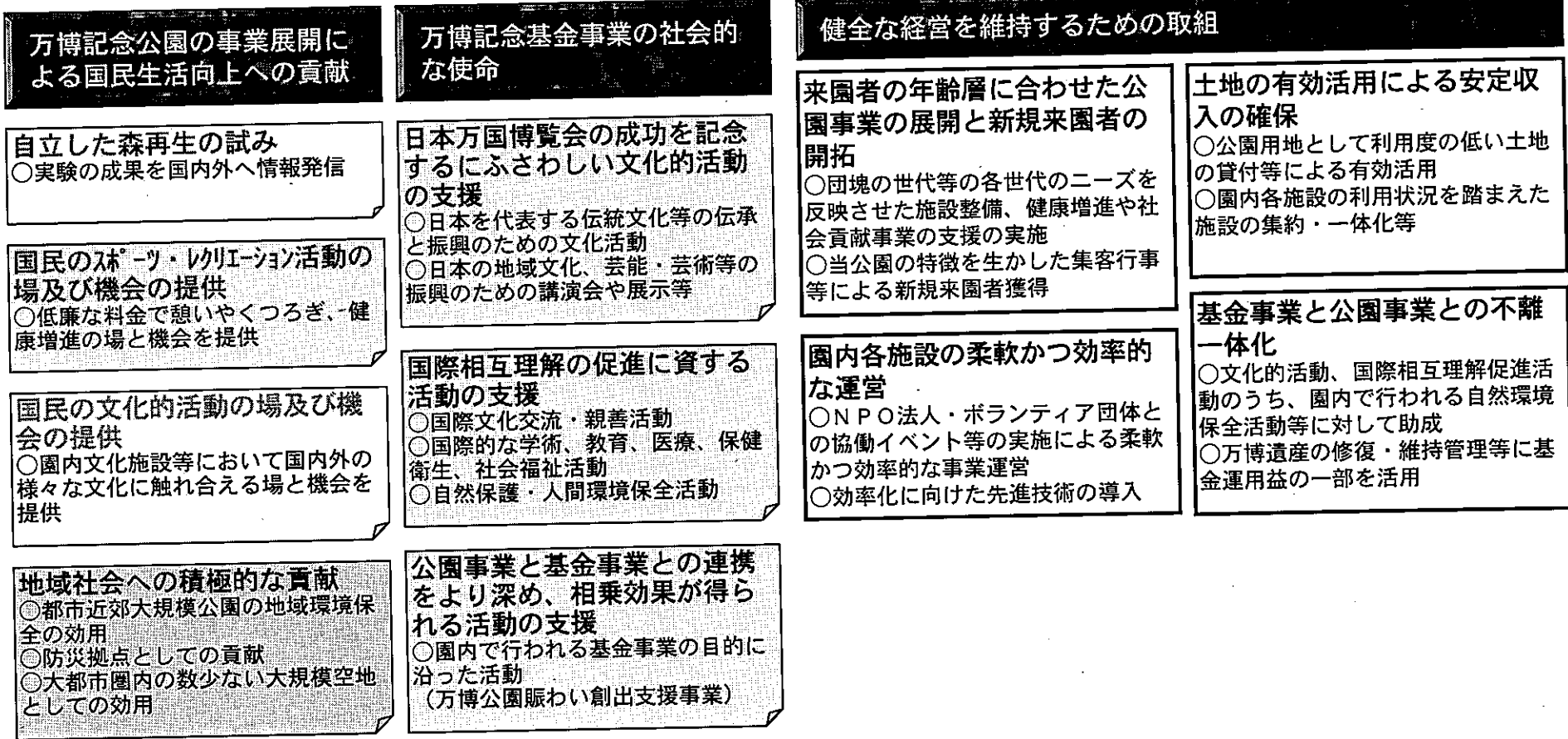
鉄鋼館

イサム・ノグチの噴水

「クロハエの羽」

「作品」

# 第4編 将来ビジョンの具体化に向けて



**万博記念機構の果たすべき役割と使命**

極めて公共性の高い公園事業と基金事業の不離一体化によるビジョン施策の実施

国からの交付金等に頼ることなく独立採算経営のもと、健全な財政基盤を確保